

異なる OID が設定されたタイムスタンプトークン発行に関する障害報告

日頃は弊社タイムスタンプサービスをご愛用いただきまして、誠にありがとうございます。
この度、本来のものと異なる OID（※1）が設定されたタイムスタンプトークンが発行されるという障害が発生しましたことを、下記に報告させていただきます。

弊社タイムスタンプサービスをご愛用いただいておりますお客様ならびにパートナー様には、多大なご迷惑とご心配をおかけすることとなり深くお詫び申し上げます。

何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

※1 ここにおける「OID」とは、そのタイムスタンプトークンを発行したサービスを識別するための情報です。

—記—

1. 該当サービス

- サービス名称：「アマノタイムスタンプサービス 3161」
- 財団法人日本データ通信協会の認定番号：SD0001

2. 障害内容

後述の障害発生期間中に、本来のものと異なる OID が設定されたタイムスタンプトークンが発行されました。

- 本来のものと異なる OID：0.2.440.200217.100.200.100
- 本来設定されている OID：0.2.440.200192.100.200.100

3. 障害発生期間

2009年6月28日 12:20 ～ 2009年6月29日 11:33

4. お客様への影響

タイムスタンプを検証した際に、そのタイムスタンプが認定を受けているものかどうかの判別に混乱を来す可能性があります。例えば、システムやソフトウェアによっては、発行元のタイムスタンプサービスの名称が正しく表示されないという現象が発生します。

5. タイムスタンプトークンの有効性

本件に該当するタイムスタンプトークンを構成する OID 以外の情報（時刻情報、TSA

証明書、他) ならびに有効性に関しては、本来のタイムスタンプトークンと変わりありません。また、日本データ通信協会に対しては障害発生後、即時に報告し、当該障害期間中に発行されたタイムスタンプトークンについても認定の範囲内であることが、2009年7月2日付けで承認されています。

6. 本件に該当するタイムスタンプトークンの判別方法

タイムスタンプの検証システムやソフトウェアでタイムスタンプトークンの内容を参照いただき、(ア)と(イ)と(ウ)の条件を同時に満たすものが本件に該当します。

(ア) ポリシー識別子 (OID) :

0.2.440.200217.100.200.100

(イ) タイムスタンプ時刻 (生成日時) :

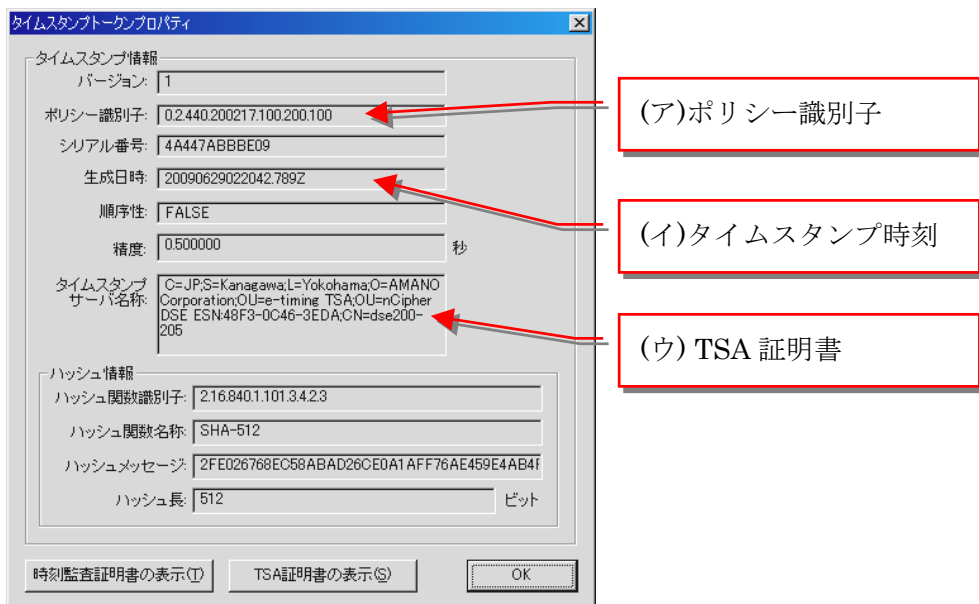
JIS X 0301 表記の場合 20090628032000.00Z ~ 20090629023359.99Z

日本時間表記の場合 2009/06/28 12:20 JST ~ 2009/06/29 11:33 JST

(ウ) TSA 証明書 (タイムスタンプサーバ名称) :

C=JP;S=Kanagawa;L=Yokohama;O=AMANO Corporation;OU=e-timing

TSA;OU=nCipher DSE ESN:48F3-0C46-3EDA;CN=dse200-205



タイムスタンプトークン表示例

7. 本報告書の取り扱いについて

本報告書は「アマノタイムスタンプサービス 3 1 6 1」用のリポジトリ内に「アマノタイムスタンプサービス 3 1 6 1 運用規程 (TP/TPS)」と併せて、期限無く掲載致します。

以上